

1 通年通行を契機とした地域振興の取り組み

通年通行を契機として、観光や経済の交流拡大による地域振興を図るため、沿線市町村では平成26年度に「国道347号『絆』交流促進協議会」を発足させ、様々な取り組みを進めております。

○通年通行記念式典と交流イベント

記念式典に合わせて沿線市町村では物販や観光PRなどの交流イベントを実施
(平成28年11月19日)
(尾花沢市 サルナート)



通年通行記念式典

交流イベント

○観光割引クーポン券配布

やまがた広域観光協議会が宮城県道の駅等で配布(H28.10.22～)

○そばの振る舞い

おくのほそ道最上川そば三街道協議会が仙台市内で実施
(H28.10.22 仙台市泉区 桂ガーデンプラザ)

○通年通行のPRパンフレット配布

山形県及び宮城県が、道の駅や沿線市町村役場等で配布 (H28.11.7～)



2 ストック効果

通年通行によるストック効果が、防災、経済、観光などの様々な分野で現れ始めています。

○災害時相互応援協定の締結 防災

尾花沢市
大石田町
大崎市
加美町
の2市2町で
協定締結
(H28.10.17)



災害時相互応援協定締結式

○工業団地への企業進出 経済・雇用

尾花沢市
福原工業団地
へ宮城県の
農業資材会社が
進出



売買契約調印式(H29.2.1)

○銀山温泉来客数の増加 観光

宮城県からの
宿泊者数が増加
H27年度428人
→H28年度533人

銀山荘 12月、1月の
宿泊者数
※2/3 さくらんぼテレビ
報道より



冬の銀山温泉

○沿線市町村で雪祭りを実施 観光

尾花沢市雪祭り
では来客数が
増加
(H29.2.25～26)



3 道路管理状況

冬期は、当分の間、夜間通行止めとして、管理経験を蓄積しながら通行の安全を確保していきます。

夜間通行止	区間延長	山形県尾花沢市母袋～ 宮城県加美町字漆沢 L=17.7km 山形側 6.4km 宮城側 11.3km
	期間時間	12月1日～3月31日の 19:00から翌日7:00までの夜間通行止

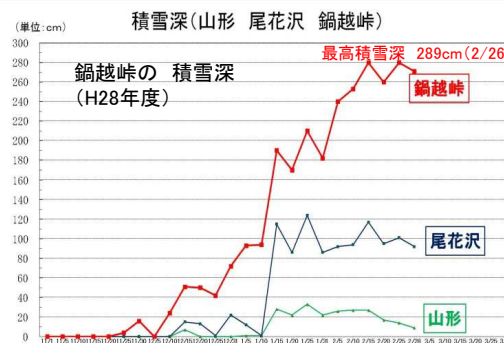
○降雪・積雪状況

1月上旬までは、少雪であったが、1月11日からの全国的な大型寒波により、県内全域で大雪となった。鍋越峠では、12日に日降雪量が51cmにもなり、地吹雪も発生したため、宮城県と調整して日中も通行止めを行った。これまでの、今冬の最高積雪深は、2月26日の289cmとなっている。

鍋越トンネル
(山形側)

至大崎

至尾花沢



○異常気象に伴う事前通行止め状況

日時	理由
1月12日7:00～ 16日12:00	大雪警報(日降雪51cm) 地吹雪による視程障害
2月 2日7:00～19:00	大雪警報(日降雪58cm)
2月24日7:00～13:00	地吹雪による視程障害



HPによる情報提供

雪崩予防策及びブルーライン
(H29.2.13)ロータリー除雪状況
(H29.2.7)

4 今後の予定

今冬の降雪・積雪や除雪の状況、交通量などを踏まえ、来年度に、第5回国道347号鍋越峠道路管理検討会議を開催し、雪対策の効果、管理計画の妥当性、ストック効果等の検証を行っていきます。